

指定校番号	28114	学級活動	児童会・生徒会活動	学校行事	○	別紙様式
-------	-------	------	-----------	------	---	------

平成 28 年度生徒指導集中対策指定校及び生徒指導実践指定校 「特別活動の取組事例」

学校名	府中市立府中中学校	校長	池田 哲哉	生徒指導主事	有永 昌樹
-----	-----------	----	-------	--------	-------

**取組事例名 『第2回運動会』**

**取組のねらい『キーワード：自主・自律・自治』**

- ・各行事を通して、生徒一人一人が府中中学校の生徒の一員としての自覚と責任をもつ。さらに仲間とともに自主・自律・自治能力の向上を目指し、安全・安心して生活できる学校につなげる。

**取組の具体的内容『キーワード：集団力の向上』**

◇リーダー育成

- ・リーダーを決定する際に、一人一人面談を実施し、決意を確認した。
- ・リーダーとしての自覚と責任をもち集団を動かすために、リーダーとしての在り方などについて繰り返し指導した。

◇フォロワーの育成（リーダーに孤立感をもたせることなく、全員が安心して活動できる環境づくり）

- ・リーダーの活動を生徒全員がフォロワーとなり、サポートする体制づくりを徹底した。



◇規律の徹底

- ・組織的な生徒指導体制の確立を図り、生徒一人一人が安全に、安心して活動できる環境の整備に努めた。
- ・自分勝手な行動をさせない、わがままを許さない、皆が同じ方向を向き、全力を出し切れる指導の徹底を行った。⇒自分勝手な行動が  $100 - 1 = 99$  ではなく、0になることをあらゆる場面で伝えた。

**取組の課題・創意工夫『キーワード：生徒主体型活動』**

◇生徒が自ら考え活動できる集団へ

- ・リーダーの活動を活性化し、リーダーを中心に主体的に活動できる集団を目指す。
- ・リーダーが中心となり活動計画を立案し、目標達成に向け生徒全員が同じ方向に向き取組む。
- ・生徒が自己決定をし、主体的に取り組んでいる活動を肯定的に評価しながら集団力の向上へと繋げる。



## 取組の成果（効果）『キーワード：何事も全力を出し切れる集団へ』

☆生活アンケートより

項目	肯定的評価 5月	肯定的評価 10月
①自分のよさはまわりの人から認められていると思いますか。	73.9%	74.7%
②学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。	85.5%	90.3%

### 【生徒の感想より】

- ・全員が一丸となり目標を達成できたことがとても嬉しかった。
- ・しんどいとき、友だちが声をかけてくれたから最後までがんばれた。

### ◇取組の成果（効果）

- ・府中中学校生徒の一員としての所属感と責任感が高まっている。
- ・行事を通して、「一生懸命はかっこいい」・「全力の先に感動がある」ことを実感することができた。
- ・行事でつけた力を生活に生かす⇒当たり前前の行動が普段の生活でもできる集団へ。  
⇒さらに、当たり前前の一歩先の行動を考える集団への成長に繋がっている。
- ・リーダーと、リーダーを支えるフォロワーの意識がこれまでより高まり、これまでよりも一人一人が集団のことを考え行動することができている。
- ・規範意識が高まり、問題行動の減少に繋がっている。

## 今後の展開『キーワード：より高みを目指し』

### ◇授業改善

- ・授業改善が最大の生徒指導と言われているように、「主体的な学び」の創造に向けた授業改善に取り組む。特に課題発見・解決学習の工夫に力を入れ、校内外の研修に積極的に参加し、全教員が同じ方向を向き、生徒が基点となる学びに繋げていく。

### ◇生徒主体型活動の充実

- ・継続して生徒主体型活動をより一層充実させる。一人一人の自己肯定感を高める指導の工夫・改善を徹底して行う。



### ★考動★

～当たり前前のレベルを上げ  
一歩先のステージへ～  
来年度、義務教育学校への  
移行を視野に入れた集団に成長できるように。

## 他校へのアドバイス『キーワード：生徒指導体制の確立』

### ◇生徒指導規程の徹底

- ・生徒指導規程に沿った、ぶれない指導とやりきらせる指導を教職員が共通認識のもと徹底して行う。

### ◇報告・連絡・相談・確認体制の徹底

- ・週1での生徒指導部会と日々の報告・連絡・相談体制を徹底する。さらに生徒指導主事が確認を徹底して行うことにより、縦と横の連携体制を確立させる。